



Taka Ishii Gallery

Photography / Film

5-17-1 2F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel 03 5575 5004

fax 03 5575 5016

web [www.takaishiigallery.com](http://www.takaishiigallery.com)

email [tigpf@takaishiigallery.com](mailto:tigpf@takaishiigallery.com)

## リナ・シェイニウス 「Exhibition 03」

会期: 2014年12月13日(土) - 2015年1月31日(土)

会場: タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム (東京・六本木 AXIS ビル)

オープニング・レセプション: 2014年12月13日(土) 18:00 - 20:00

タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルムでは、12月13日(土) から1月31日(土) まで、リナ・シェイニウス個展「Exhibition 03」を開催いたします。日本で初めての個展となる本展では、これまでシェイニウスが発表をしてきた作品から約16点を展示いたします。

1981年、スウェーデン南西の町ペーナシュボリに生まれ、現在ロンドンを拠点に活動するリナ・シェイニウスは、モデルとして活躍の後、写真家に転身しました。理想やアイデアを投影され手を加えられる存在としてのモデル＝被写体の経験を経て、シェイニウスを撮影者へと導いたのは、「見るもの」と「見られるもの」の関係性を再構築する欲求と、その関係を率直に媒介するフィルム写真表現への継続的な関心であったと言えます。

*私はカメラや写真集が身近である環境に育ち、そこから写真術の多くを学んだ。父は私たち家族の写真を沢山撮り、それを映写機で見るのがとても楽しかった。モデルをやり始めてから、どの様にプロのファッション・フォトグラファーが働くのか、そして自分がどの様になりたくないのかを学んだ。*

リナ・シェイニウス

(作家ウェブサイト FAQ より抜粋 <http://www.linascheynius.com/faq.html>)

シェイニウスは、主に友達や恋人、自身の身体やそれらの親密な瞬間を好んで観察しています。自身の生活とそこにいる人々に対する関心と情は、彼女が10歳の誕生日に父親から買い与えられたカメラで撮った最初の写真から一貫する主題です。ベッドや浴室などあらゆる場所にカメラを持ち込み、パーソナルな日常シーンに瑞々しい生の煌めきと一筋の陰りを捉える日記的写真群は、私写真の系譜に属しているとも言えるでしょう。ときに赤裸々なまでに語られる彼女の生活においては、シェイニウスの誠実な視線のありかたによってセクシャルなシーンも洗練され、そして、被写体との間に親密な関係性があることによって、その肢体や表情も独特な美しさを帯びています。

*写真を撮ることが好きで、写真を通じて無数の解釈が可能なストーリーを語ることが好き。その気持ちがある限り、私はただ撮り続けて、楽しんで行く。本当にそのくらいシンプルなこと。*

リナ・シェイニウス

(『Hitspaper』、佐々木アラタによる作家へのインタビューより抜粋  
<http://antenna7.com/root/interview-lina-scheynius.html>)

作家が敬愛する写真家の一人として挙げている荒木経惟のように、彼女にとっても、身の回りのものや人に関わって(=撮って)いくことが生きることであると言えます。

10歳から独学で写真を学んだシェイニウスは、Flickrを通じて注目を集め、依頼を受けて撮影したシャルロット・ランプリングのポートレートが『Dazed & Confused』に採用されたことを皮切りに、プロの写真家としてのキャリアをスタートさせました。以後、『Vogue』『AnOther』など多くのファッション雑誌へのコントリビューションを経て、ドイツの週刊新聞紙『Die Zeit』ではドイツ人写真家、ユルゲン・テラーからフォトコラムを引き継ぎ、1年間に渡って連載。FOAM Museum (アムステルダム)、DEICHTORHALLEN (ハンブルグ) など欧米の美術館やフェスティバルを中心に作品を展示した後、2013年にはChristophe Guye Gallery (スイス) にてヨーロッパで初の個展を開催しました。また、編集から出版までを自身で行う限定写真集の制作も行っており、現在まで6冊を出版し好評を得ています。この冬には、新たに7冊目の写真集も刊行予定です。

オープニング・レセプションに合わせて作家がイギリスより来日いたします。ご多忙の折とは存じますが、初日のレセプションには是非ご参加ください。なお、本展と同時期に POST にて、シェイニウスの作品集に焦点をあてた展覧会及びブックサイニングも開催いたします。併せてご覧ください。

**【同時開催】** Lina Scheynius

会場：POST（〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 2-10-3 1F Tel: 03-3713-8670）企画：twelvebooks

会期：2014年12月13日（土）－2015年1月12日（月祝）、営業時間 12:00-20:00 定休日：月

**【ブックサイニング】**：12月14日（日）16:00 から POST にて

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願いいたします。

尚、掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム

展覧会・プレス担当：菊竹 寛

〒106-0032 東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル 2F tel: 03-5575-5004 fax: 03-5575-5016

e-mail: tigpf@takaishiigallery.com website: www.takaishiigallery.com 営業時間：11:00-19:00 定休日：日・月・祝日



リナ・シェイニウス  
「Untitled (Diary)」 2002  
ゼラチン・シルバー・プリント  
イメージサイズ: 40 x 60 cm  
ペーパーサイズ: 50 x 70 cm

Courtesy of Christophe Guye  
Galerie, Zurich



リナ・シェイニウス  
「Untitled (Diary)」 2012  
Cプリント  
イメージサイズ: 40 x 60 cm  
ペーパーサイズ: 50 x 70 cm

Courtesy of Christophe Guye  
Galerie, Zurich